

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)  
 【 単 独 ・ 連 携 事 業 】

市町名	鹿沼市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	宇都宮大学との連携による鹿沼そばの栽培研究事業	総事業費		393,226	900,000	900,000	900,000	3,093,226
		うち市町支出額		393,226	900,000	900,000	900,000	3,093,226
		うち県交付金		195,000	450,000	430,000	0	1,075,000
2	ハンズオンマッチング支援事業	総事業費			2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000
		うち市町支出額			2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000
		うち県交付金			1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	0	393,226	2,900,000	2,900,000	2,900,000	9,093,226
		うち市町支出額	0	393,226	2,900,000	2,900,000	2,900,000	9,093,226
		うち県交付金	0	195,000	1,450,000	1,430,000	1,000,000	4,075,000

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市町名	鹿沼市
事業名	宇都宮大学との連携による鹿沼そばの栽培研究事業
事業主体の名称	鹿沼そば振興会
代表者の名称	会長 齋藤 正彦
事業主体の所在	鹿沼市今宮町1688-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の目的: 鹿沼そばの振興</li> <li>・設立年月日: 平成19年11月11日</li> <li>・構成員等: 生産者4名、流通業者6店、そば店28店</li> </ul>
当該事業に係る地域の現状と課題	鹿沼市では市による鹿沼そば認証制度の運用や民間による鹿沼そば振興会の活動等、そばを切り口とした地域活性化を推進しているが、近年、生産者の高齢化や野生鳥獣被害などの影響で農作物としてのそばの生産が減少している。こうした現状を踏まえ、新たなそばの栽培方法等を確立する必要がある。
事業目的	県内有数の学術機関である宇都宮大学と連携し、生産者の高齢化や野生鳥獣被害の拡大などの問題を抱える現在に適した栽培方法を確立する。その方法を鹿沼そば振興会主導の市内生産者に普及し、市内そば生産量の増大、安定化、ひいては高品質化を目指す。
事業概要	<p>【平成30年度】</p> <p>平成28、29年度の栽培結果をもとに、より収量の増加及び安定化が図れる栽培方法を引き続き研究農場で栽培研究する。また、栽培した検体を食品分析にかけ、各種栽培条件下での成分について分析し、鹿沼産そばの特徴を引き出すことができる栽培方法を研究する。</p> <p>さらに、本年から実験農場での野生鳥獣被害対策調査を加え研究を実施する。</p> <p>なお、当事業は、宇都宮大学が設計した栽培計画に基づき、鹿沼そば振興会が圃場整備や播種、刈取り等の栽培を実施。検体の分析及び結果考察を宇都宮大学が行うという役割分担で推進する。</p> <p>【平成31年度】</p> <p>これまでの取組を基に、収量の増加及び安定化・高品質化、野生鳥獣被害対策の実用化について研究・分析等を一層進める。また鹿沼産そばの特徴を引き出し、アピールポイント等について外部に向けたPRを行う。</p> <p>事業の役割分担については、平成30年度同様とする。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>〔目標〕地域資源を活用した交流と移住・定住の促進</p> <p>〔KPI〕鹿沼産そば充足率: H30 65%、H31 70%、H32 75%、H33 80%(総合戦略目標/H31: 50%)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位: 円)

	H29年度(実績)	H30年度	H31年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究委託費用(栽培) 200,000円</li> <li>・研究委託費用(分析) 151,200円</li> <li>・消耗品費(栽培)42,026円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究委託費用(栽培)20万円</li> <li>・研究委託費用(分析)20万円</li> <li>・研究委託費用(野生鳥獣被害対策)20万円</li> <li>・消耗品費(栽培)5万円</li> <li>・消耗品費(分析)5万円</li> <li>・消耗品費(野生鳥獣被害対策)20万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究委託費用(栽培)20万円</li> <li>・研究委託費用(分析)20万円</li> <li>・研究委託費用(野生鳥獣被害対策)20万円</li> <li>・研究資材費(栽培)20万円</li> <li>・研究資材費(分析)5万円</li> <li>・研究資材費(野生鳥獣被害対策)5万円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究委託費用(栽培)20万円</li> <li>・研究委託費用(分析)20万円</li> <li>・研究委託費用(野生鳥獣被害対策)20万円</li> <li>・研究資材費(栽培)10万円</li> <li>・研究資材費(分析)10万円</li> <li>・研究資材費(野生鳥獣被害対策)10万円</li> </ul>
事業費	393,226	900,000	900,000	2,193,226	900,000
市町支出金(ソフト事業分)	393,226	900,000	700,000	1,993,226	600,000
うち県交付金	195,000	450,000	350,000	995,000	
市町支出金(ハード事業分)	0	0	200,000	200,000	300,000
うち県交付金	0	0	80,000	80,000	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	経済部産業振興課産業振興係
担当者名	高久智秀
電話	0289-63-2196
FAX	0289-63-2189
E-mail	sangyou@city.kanuma.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)  
【単独事業】

市 町 名	鹿沼市
事 業 名	ハンズオンマッチング支援事業
事業主体の名称	ビジネスマッチ実行委員会
代表者の名称	委員長 杉江 一彦
事業主体の所在	鹿沼市今宮町1688-1
事業主体の概要	<p>・団体の目的:ビジネスマッチ鹿沼の円滑な運営と効果的な実施に資する</p> <p>・設立年月日:平成28年7月19日</p> <p>・構成員等:鹿沼市役所・粟野商工会・鹿沼商工会議所・足利銀行・栃木銀行・つくば銀行・鹿沼相互信用金庫・建具商工組合・機械金属工業協同組合・鹿沼武子工業団地連絡協議会・鹿沼木工団地協同組合・とちぎ流通センター協同組合</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>地域の特徴・現状・課題等(事業の内容と関連するもの)を記載</p> <p>当委員会では市内企業へのビジネスシーンの提供の一貫として、平成28年度からビジネスマッチ鹿沼(展示商談会)を開催してきた。展示商談会では大手企業の購買担当者や技術探査会社等を招聘し商談会を実施。商談は成立しているものの、その内容はコスト削減につながりかねない受発注の商談が多いのが現状である。また、技術的には申し分ないが自社技術の見える化や応用分野における深堀がなされていないことから、ニーズに対する理解や課題解決へつながる技術シーズを活用した提案がなされず、ミスマッチが発生している案件も多く、商談時に自社の強みやサービスをうまく伝えられていないという課題が多い。こうしたことから、持てるポテンシャルを最大限に活かし、新たなしごとや雇用の創生に繋げていく必要がある。</p>
事業目的	<p>事業の目的を簡潔に記載</p> <p>当事業では市内企業の知的資産を深堀し自社の強みの見える化を図り、研究開発・販路開拓の両面から企業の成長支援を実施し成長産業へ向けた販路開拓を目的とする。</p>
事業概要	<p>当該年度の実施内容、翌年度以降の取組等を簡潔に記載</p> <p>当該年度においては、市内企業に対し技術コーディネーターを派遣してヒアリングや現場調査を実施する。コーディネーターには市内企業の技術シーズにあった大手企業のニーズ収集を平行して実施してもらい、コアコンピタツツの見える化及び展示会を活用しシーズを基軸としたニーズプル型のマッチングを実施する。翌年度以降については、成長可能性のある市場調査を実施するとともに、市内企業の既存事業の拡大及び新たな成長産業分野への進出を図るため、企業の販路開拓・技術開発の両面からハンズオン支援を実施。</p> <p>具体的には市内企業のヒアリングを実施し技術シーズ集をまとめ上げる。シーズに基づいた大手事業会社のニーズを収集し市内企業の新たな分野へ向けた企業の研究開発や販路開拓支援を実施。企業やビジネスに寄り添った企業支援ソリューションを提供していく。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>各市町の戦略から抜き出して記載</p> <p>鹿沼市総合戦略(1)産業の振興と安定した雇用の創出①産業の振興 市内総生産額365,415百万円(H31)※鹿沼市総合戦略目標</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	30年度	31年度	32年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業ヒアリング調査</li> <li>技術シーズ集作成</li> <li>大手企業ニーズ収集</li> <li>展示会出展事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業ヒアリング調査</li> <li>技術シーズ集作成</li> <li>大手企業ニーズ収集</li> <li>展示会出展事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業ヒアリング調査</li> <li>技術シーズ集作成</li> <li>大手企業ニーズ収集</li> <li>展示会出展事業</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業ヒアリング調査</li> <li>大手企業ニーズ収集</li> <li>ニーズシーズマッチング</li> </ul>
事業費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	3,500,000
市町支出金(ソフト事業分)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	3,500,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	産業振興課
担当者名	柏木 崇
電話	0289-63-2182
FAX	0289-63-2189
E-mail	sangyou@city.kanuma.lg.jp